



2023年度 理事長杯

3度目の挑戦

富田 一之

この度これまでも挑戦してきた理事長杯を獲得することができました。理事長杯の時期は6月で、雨のことを考えるといつもモチベーションが萎えてしまいます。私自身もこれまでの競技会において、雨天の中では満足した結果を出した記憶がありません。そのような体験記憶の中で今回の結果となったことは、これからの競技人生にも新しい可能性ができたように感じます。また、マッチプレーもスプリングフィールドゴルフクラブの理事長杯が初めてでした。マッチプレーは他の在籍クラブでも昔々にはあったようですが今はなく、1度は体験してみたい競技方法でした。これまでの理事長杯決勝の挑戦は、一度目はまだ大丈夫かと思っていたところ終わっていた印象でしたし、2度目はその経験を踏まえ序盤から気合を入れて迎えましたが空回りで敗戦となりました。

この2回の経験を生かすべく迎えた今年は最高の結果で終わることができました。しかしながら実際のところは、プロの試合とは違い、アマチュア特有のミス有りラッキー有りの4試合で、運がよかったの一言に尽きます。次にチャンスがあれば、さらに実力を上げ、流れを自分の力で呼び込んで優勝できるぐらいになることを目指したいです。

最後に、今理事長杯では雨天の中、マッチプレーを含め3週間もご一緒できたメンバーの皆様とい時間共有できたことは本当にありがたく存じます。これからのラウンドでもよろしく願い申し上げます。

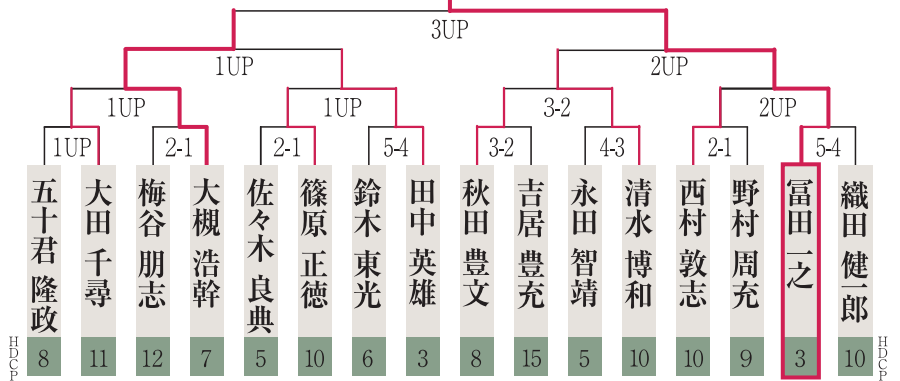


優勝者 富田 一之 氏

予選 6月4日(日)
第1・2回戦 6月11日(日)
準決勝・決勝 6月18日(日)

優勝

参加者53名(敬称略)



Special Interview

理事長杯 優勝 富田 一之様 インタビュー

Q: 理事長杯初優勝おめでとうございます!

A: どうもありがとうございます。

Q: 今日は何のあたりで勝機を感じましたか?

A: いやあ、14番までドローで相手の大槻さんとずっと一進一退で。どちらかがいけそうな時、ミスして…の繰り返しでしたね。そんないいゴルフではなかったんです。

Q: そうでしたか。富田さんはクラブセッティングにこだわりは?

A: そんなにもものすごくこだわってはいないんですよ。今年替えたのはシャフト1本だけかな。このユーティリティやウェッジももう10年以上使っていますし、パターも3年ほどでしょうか。他のに変えても結局これに戻っちゃうんですよ。アイアンはフェイスが外せるタイプなので、それを何枚も持っていて変えています。

Q: 今回1つ理事長杯を制して、今度は秋のクラチャンですが、意気込みをどうぞ。

A: 日程が合えば出たいとは思いますが、秋は巨人がいますからねー! (笑) まあ、頑張ります。

クラブセッティング

1W	CALLAWAY ROGUE ST MAX
3W	TaylorMade SIM
3,4,5UT	TaylorMade RBZ STAGE 2
5I~PW	SRIXON ZX5
50°58°	TaylorMade TP×FT
パター	TaylorMade Spider SR

